

# 向井潤吉と同時代の画家たち

牛島憲之  
USHIJIMA NORIYUKI

内田 巖  
UCHIDA IWAO

後藤禎二  
GOTO TEIJI

小堀四郎  
KOBORI SHIRO

須田 寿  
SUDA HISASHI

中谷 泰  
NAKATANI TAI

宮本三郎  
MIYAMOTO SABURO

向井潤吉  
MUKAI JUNKICHI

森 芳雄  
MORI YOSHIO



向井潤吉《水辺の曲り家》【岩手県稗貫郡大迫町内川目】1976(昭和51)年

2011年 10月2日(日) — 2012年 3月20日(火・祝)

世田谷美術館は、改修工事のため、2011年7月1日(金)から2012年3月30日(金)まで休館します。  
今年度は3分館にて、世田谷美術館のコレクションをご紹介します。



牛島憲之《水辺(水門)》1952(昭和27)年

世田谷美術館分館  
向井潤吉アトリエ館

- 開館時間／午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌日休館)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 観覧料／一般200円(160円)、大高生150円(120円)、中小生・65歳以上・障害者の方(一般)100円(80円)  
※( )内は20名以上の団体料金。中小生は土・日・祝休日は無料。  
障害者で大学生以下、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。



# 向井潤吉と同時代の画家たち



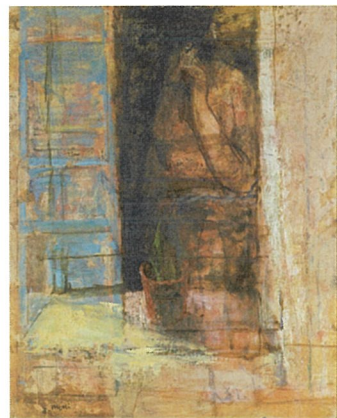
小堀四郎《一つ星》1955 (昭和30)年



後藤禎二《パレットの楽譜の前の馬鈴薯》1968 (昭和43)年



中谷泰《母と子》1951 (昭和26)年



森芳雄《窓辺の女》1968 (昭和43)年

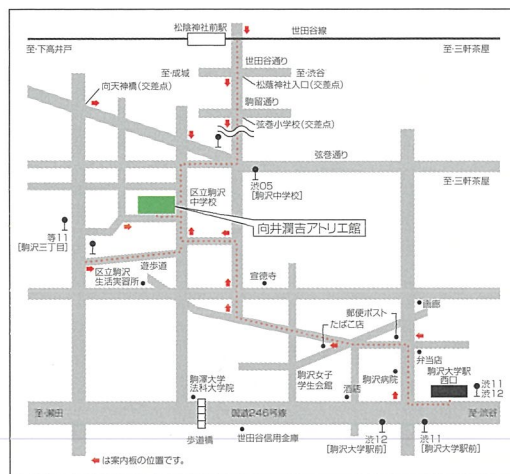
今年度の後半は、世田谷美術館所蔵作品のなかから、向井潤吉(1901-1995)とほぼ同世代の世田谷に居住した具象画家のさまざまな作品を選んでご紹介いたします。

向井は戦前に渡欧してルーヴル美術館で模写に励みましたが、ほぼ同じ時期に渡欧した画家に小堀四郎(1902-1998)、後藤禎二(1903-1970)、宮本三郎(1905-1974)、内田巖(1909-1953)、森芳雄(1908-1997)がいます。小堀と後藤は画壇と交わらず、小堀は神秘的な風景画を、後藤はシャルダン風の静物画を描き、ともに孤高の画家として独自の写実表現に至ります。宮本は巧みなデッサンと鋭い観察眼による人間像を追求。内田は対象を凝視する力強いリアリズムでモチーフを捉えました。森は慶應義塾普通部卒業後に本郷絵画研究所に学び渡仏、象徴性の高い具象絵画で注目され、武蔵野美術大学で後身の指導にあたりました。

大胆な構図と気品のある静謐な風景画で知られる牛島憲之(1900-1997)は、東京美術学校(現東京藝術大学)で小堀と机を並べ藤島武二に学びました。牛島とともに立軌会を結成した須田寿(1906-2005)は、東京美術学校に学び詩情豊かな風景画を描き、森と同様に武蔵野美術大学で教鞭を執りました。東京藝術大学で教えた中谷泰(1909-1993)は、内田が結成した日本美術会に所属し、童話や挿絵を多数描く一方、重厚な色彩感覚で庶民の生活を暖かい眼差しでとらえました。

いずれもが世田谷に居を構えた画家たちですが、内田、須田、中谷、森、そして向井は、小田急線沿線にアトリエを構える美術家たちによる「白と黒の会」のメンバーでもありました。「白と黒の会」は昭和16(1941)年に美術家20数名が集い結成したゆるやかな組織で、紙と墨の色になぞらえて名付けられたといわれます。そこには洋画家だけでなく日本画家や彫刻家、そして文学者も加わりジャンルを超えた交流が生まれました。

本展では、向井潤吉の民家作品とともに、これら同時代作家の多彩な具象表現をお楽しみください。



## 世田谷美術館分館

## 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 2-5-1  
電話：03-5450-9581

### 電車

東急田園都市線「駒沢大学」駅 西口徒歩10分  
東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩17分

### バス

東急バス(渋05) 渋谷～弦巻営業所「駒沢中学校」徒歩3分  
東急バス(等11) 祖師谷折返所～等々力「駒沢三丁目」徒歩3分  
東急バス(渋11) 渋谷～田園調布「駒沢大学駅前」徒歩10分

### 本館情報

## 世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園 1-2  
電話 03-3415-6011(代) ハローダイヤル 03-5777-8600  
www.setagayaartmuseum.or.jp 詳細はホームページなどでご確認ください。

**世田谷美術館は改修工事のため、2011年7月1日(金)から  
2012年3月30日(金)まで休館します。**

### 予告

**企画展 ■ 福原コレクション 駒井哲郎 1920～1976**  
2012年4月28日(土)～7月1日(日)

**ミュージアム コレクション ■ 2012年3月31日(土)～6月17日(日)**

### 分館情報

## 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-22-17  
電話 03-3416-1202  
www.kiyokawataiji-annex.jp

「抽象の風 II」10月2日(日)～2012年3月20日(火・祝)



©宮本和義

## 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 世田谷区奥沢 5-38-13  
電話 03-5483-3836 www.miyamotosaburo-annex.jp  
「荒木経惟-人・街-」I期 10月2日(日)～2012年1月9日(月・祝)  
II期 2012年1月14日(土)～3月20日(火・祝)



©宮本和義